２０２１年度（令和３年度）

福山市　　山　手　町　　地内

雨水貯留施設測量設計業務委託（瀬戸川流域 南光池地区）　実施設計書

	項　　目	当　　初	変　　更
委託概要	適用単価区分	２０２１年度（令和３年度）　６月単価	
	委託概要	測量業務 　用地測量　A=　0.03 万㎡ 設計業務 　排水路　L=　0.04 km 　雨水貯留施設整備　N=　1 箇所	

特記仕様書

第１章　総則

第１節　適用

・本特記仕様書は，雨水貯留施設測量設計業務委託（瀬戸川流域 南光池地区）に適用する。

・本特記仕様書に記載のない事項については，次によるものとする。

令和２年　広島県　測量業務共通仕様書，設計業務等共通仕様書(以下共通仕様書という)，社団法人農業農村整備情報総合センター「調査・測量・設計業務共通仕様書」（以下「農業農村共通仕様書」という）「福山市土木設計業務等委託契約約款（契約書を含む）（以下契約約款という)」,「設計図書（別冊図面，仕様書)」,「福山市測量・建設コンサルタント等業務検査基準」，その他関連規格類

第２節　地元への周知・地権者への承諾

・受注者は，地先住民，町内会長，土木常設員に業務着手及び業務完了の報告を行うこと。また，業務着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。

・受注者は，業務着手の際に，あらかじめ沿線地権者に業務内容等についての説明を行い，承諾を得ること。

・業務に伴う伐採等は，業務執行上必要最小限に止めると共に，伐採した有価木は附近に整理し，みだりに第三者に被害を与え，トラブルを生じることのないよう留意するものとする。

第２章　業務条件

第１節　　基本条件

・業務内容及び測量予定箇所については事前に監督職員と打合せ，承認を得るものとする。

第２節　業務内容

・測量業務における業務内容，作業条件及び数量等は次表のとおりとする。

用地測量

業務内容	地形	適用	数量	単位
復元測量	耕地		0.03	万 m2
境界の確認	耕地		0.03	万 m2
土地境界確認書の作成	耕地		0.03	万 m2
依頼書の作成		用地境界確定協議	0.1	km

・設計業務における業務内容，作業条件及び数量等は次表のとおりとする。

１．排水路実施設計

流量区分　：　Q＜10m3/秒

複合補正　：　無

技術力　　：　普通

業務内容	適用	数　量	単位
現地調査		0.04	km
資料の検討		0.04	km
排水路タイプ及び断面形状の検討		0.04	km
水理計算		0.04	km
水理縦断面作成		0.04	km
構造計算		0.04	km
構造図作成		0.04	km
平面縦断図作成		0.04	km
土工図作成		0.04	km
数量計算		0.04	km
施工計画		0.04	km
総合検討		0.04	km
照査		0.04	km
点検取りまとめ		0.04	km

２．ため池改修（洪水吐）実施設計

設計洪水量：　Q＜1.5m3/秒

技術力　　：　普通

業務事項	業務内容	適用	数量	単位
水理計算	減勢部の水理計算を行う	小規模補正	1	箇所
構造計算	減勢部の構造計算を行う。	小規模補正	1	箇所
設計図作成	平面図，縦断図，横断図，構造図，配筋図を作成する。	小規模補正	1	箇所
数量計算	設計工種についての詳細数量計算を行う。	小規模補正	1	箇所
照査	照査計画に基づき,照査を実施し報告書を作成する。	小規模補正	1	箇所
点検とりまとめ	成果物の点検,取りまとめ及び報告書作成を行う。	小規模補正	1	箇所

図面等の様式については，監督員と協議の上決定すること。

参考図書・貸与資料や受注者が要する資料等を参考にした場合はその出典を明示すること。

施工上，特に注意する点を特記する必要がある場合には，設計図面に記入すること。

第４章　成果品

第１節　成果品の提出

提出すべき成果品及び提出部数は次表のとおりとする。

成　　果　　品	規　　格	数量	備　　考
報　　告　　書	Ａ４（Ａ３）	1	正　1
電 子 デ ー タ	報告書　　ＰＤＦ・オリジナルデータ 図　面　　ＤＸＦ　ＳＦＣほか	2	正　1　副　1

第２節　成果品の装丁等

・成果品の装丁等は次のとおりとする。

・製本は極力分冊を避け，また分冊を行う場合は，内容の配分を考慮して行うものとする。

・報告書は，長期の使用に耐える通常の装丁を行う。

第３節　電子納品

１）（電子納品）

本業務は，電子納品対象業務とする。電子納品とは，「調査，設計，工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品すること」をいう。ここでいう電子データとは，「福山市電子納品実施要領［土木業務委託編］平成 21 年版(以下，「要領」という。)」に基づいて作成されたものを指す。

２）（事前協議及び検査前協議）

業務の着手前及び納品検査前に十分な協議を行い，双方の合意を図るものとする。

３）（電子納品データのチェック）

電子納品にあたっては，フォルダの構成，管理項目，ファイル名等の要領との整合性をチェックプログラム（国土交通省の電子納品チェックシステム等）により確認し，エラーが無いことを確認すること。

４）（成果品の提出）

委託成果品は，「要領」に基づいて作成した電子成果品を電子媒体で２部(正 1 部，副 1 部)提出する。

「要領」で特に記載がない項目については，原則として，電子データを提出する義務はないが，「要領」の解釈に疑義がある場合は市職員と協議の上，電子化の是非を決定する。

なお，「紙」による報告書の提出は市職員と協議の上，決定する。

また，成果品提出の際には，ウイルス対策を実施したうえで提出すること。

５）（成果品の納入に係る費用）

成果品の納品に係る費用については，従来どおりの経費の取扱いに含むものとする。

第５章　その他

第１節　その他の項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または，その内容に疑義が生じた場合は，調査職員の指示を受けること。

測量業務共通仕様書

第１条　（適用範囲）

測量業務共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は，福山市の発注する農業土木事業に係る測量業務及びこれに類する業務（以下「測量業務等」という。）に適用する。

業務請負契約書（以下「契約書」という。）第１条に規定する「仕様書」は，この仕様書及び特別仕様書とする。

図面，特別仕様書，現場説明書及び現場説明に対する質問回答書（以下「仕様書等」という。）に記載された事項は，この仕様書に優先する。

第２条　（作業実施）

測量業務は，農林水産省構造改善局の定める「測量作業規定」（以下「規定」という。）及び「測量作業規定の運用基準」により実施するものとする。

第３条　（用語の定義）

この仕様書における用語の定義は，次のとおりとする。

（１）指示とは，監督職員が受注者に測量業務上必要な実施事項を示すことをいう。

（２）承認とは，受注者が申し出た事項について，監督職員が同意することをいう。

（３）協議とは，監督職員と受注者が対等の立場で合議することをいう。

第４条　（疑義）

受注者は，測量業務の実施に当たり，仕様書等に疑義を生じた場合は，監督職員の指示を受けなければならない。

第５条　（提出書類）

受注者は，契約書等の定める書類について，発注者が示す様式により提出しなければならない。

第６条　（官公庁その他への手続き等）

測量業務のため必要な関係官公庁その他に対する諸手続（通常受注者が手続を行うとされているもの）は，迅速に処理しなければならない。

受注者は，測量業務のため官公庁その他に対して交渉を要するとき又は交渉を受けたときは，遅滞なく，その旨を監督職員に申し出なければならない。

第７条　（打合せ簿）

測量業務の実施期間中に，指示，承認又は協議した重要な事項については，その内容等

を別に示す打合せ簿に記録し，相互に確認するものとする。

第８条　（支給材料及び貸与品等）
　受注者は，支給材料及び貸与品等についてその受け払い状況等を記録した帳簿を備え付け，常にその残高等を明らかにしておかなければならない。
なお，測量業務完了時には支給材料等の使用調書又は精算書を速やかに監督職員に提出しなければならない。

第９条　（土地の立入り）
　測量業務に当たり，国，公有又は私有の土地に立入る場合，受注者は，本業務に従事することを示す証明書を携帯し，関係人の請求があったときは，これを提示しなければならない。
なお，これらの経緯は，遅滞なく，監督職員に報告しなければならない。
　受注者は，測量業務の実施に当たり宅地又はかき，さく等で囲まれた土地に，立ち入る場合には，監督職員に報告の上，あらかじめ占有者に通知しなければならない。
ただし，占有地に対してあらかじめ通知することが困難であるときは，測量業務に必要な範囲内で，占有者に迷惑を及ぼさないよう十分注意して立入るものとする。

第１０条（土地の使用等）
　受注者は，植物，かき，さく等の伐除又は土地若しくは工作物の一時使用を行う場合は，その所有者又は占有者の承諾を得て行うものとする。
なお，これらの経緯は，遅滞なく，監督職員に報告しなければならない。

第１１条（作業の安全管理）
　受注者は，測量業務の実施に当たり保安，公衆衛生等に関する諸法規を遵守するとともに，作業の安全に留意し災害，事故等の防止に努めなければならない。
　測量業務に影響を及ぼす事故，人命にかかわる事故若しくは第三者に損害を与える事故が発生したとき又はこれらの事故が発生する恐れのあるときは，遅滞なくその状況を監督職員に報告しなければならない。

第１２条（作業状況の報告）
　測量業務を円滑に遂行するため，原則として主要業務の区切り目等において監督職員に報告し，その上で次の業務を進めなければならない。

第１３条（成果等の点検）
　受注者は，観測，計算簿等の点検した箇所には，赤色の検付を付し，点検者の名前及び点検年月日を記入するものとする。

第１４条（検査）
　検査に当たっては，管理技術者が立会しなければならない。

第１５条（成果品）
　成果品は，すべて発注者の所有とし，発注者の承認を受けないで他に公表，貸与又は使用してはならない。

第１６条（再測量）
　受注者は，完了後３年以内に測量成果に誤りが発見された場合は，発注者の指示により受注者の責任においてただちに再測量を行い，その誤りを訂正するものとする。

ため池設計業務共通特別仕様書

第１条　（適用範囲）

ため池設計業務共通特別仕様書（以下「本仕様書」という。）は，福山市の発注するため池設計業務委託にかかる契約書及び設計図書の内容について統一的な解釈及び運用を図るとともにその他必要な事項を定めるものであり，基本的事項は，福山市土木設計業務等委託契約約款（以下「約款」という。），財団法人 広島県建設技術センター発行の「調査・設計・測量業務等共通仕様書（及び別添）」（以下「共通仕様書」という。）及び社団法人農業農村整備情報総合センター発行の「調査・測量・設計業務共通仕様書」（以下「農業農村共通仕様書」という。）を準用するものとし，本仕様書は，これを補完するものであり，共通仕様書及び農業農村共通仕様書と重複する場合は本仕様書が優先する。

第２条　（技術基準及び参考図書）

設計作業に適用又は準用する仕方書，参考文献等は，共通仕様書 1-1-20～1-1-30 に掲げるもののほか次によるものとし，最新版を使用するものとする。

- 土地改良事業計画設計基準　（農業土木学会）
- 土地改良事業計画指針　（　〃　）
- 土地改良事業標準設計　（農業農村整備情報総合センター）
- 土地改良事業設計指針　（農業土木学会）
- 土地改良事業標準設計　（　〃　）
- 老朽ため池整備便覧　（　〃　）
- 土地改良設計指針「ため池整備」　（　〃　）
- よりよき設計のポイント　（農業農村整備情報総合センター）
- 標準設計図集　（広島県生産基盤室・生活基盤室）
- ため池整備の設計積算に係る申し合わせ事項について

第３条　（用語の定義）

１）照査とは，成果品が設計図書に定められている基準に従い，適正に作成されているか確認することをいい，受託者が業務完了までに行う，発注条件，設計の考え方，構造細目等のチェック及び技術計算等の検算を行うものとする。

２）チェックリストとは，業務のフロー及び照査要領を示し，業務全体のポイントと設計等の主要事項を把握するために監督員の承認を受けて受託者が作成するものであり，設計適用規定及び基準値等についてできるだけ示した資料をいう。

３）成果品とは，設計業務の成果，設計業務に係る記録及びその他必要な資料をいう。

第４条　（照査の実施）

約款第 10 条に定める照査技術者は，照査計画を作成し業務計画書に記載し，照査に関する事項をチェックリストとして定め，監督員の指示に基づき提出しなければならない。

第５条　（打合せ等）

受託者は，設計業務を円滑に遂行するため，原則として，主要業務の区切り目等において，業務内容及び進捗状況等を監督員に報告し，承認を得た後に次の段階に進むものとする。

打合せの回数は，仕様書に定めるとおりとする。

設計業務中に指示承認又は協議した重要な事項については，その内容等を別に示す打合せ簿に記録し，相互に確認するものとし，次回打合せ時にチェックリストを提出するものとする。

第６条（設計等業務の留意点）

１）設計等にあたり電算機を使用する場合，プログラム及び出力等の様式について事前に監督員に説明をしておくこと。

２）仕方書，参考文献，貸与資料等を適用又は準用した場合にはその出典を明示しておくこと。

３）業務過程において必要な事項は事前に監督員と打合せ，重要事項はその都度記述し，監督員の合意を得ること。

４）構造物等の細部設計の方針については，監督員と協議を行い決定するものとする。

第７条（成果物）

１）受託者は，設計業務等が完了したときは，設計図書に示す成果品（照査技術者による照査報告書及びチェックリストを含む）を委託業務完了通知書とともに提出し，検査を受けるものとする。

２）成果品は，すべて委託者の所有とし，成果品の内容及び作成上知り得た事項等については，委託者の承認を受けないで他に公表，貸与又は使用してはならない。

　ただし，受託者が設計業務上考案したアイデア又は手法については，委託者の承認を得る必要はない。

第８条（検査）

１）検査に当たっては，管理技術者が立会しなければならない。

２）検査のために必要な資料の提出，その他の処置については，検査員の指示に従わなければならない。

第９条(その他)

　本仕様書に定めのない事項または疑義がある場合は監督員に確認を求めなければならない。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-03.06.01(0) 8　委託(H30.10～)	
	当世代	前世代
発注区分 業務価格端数区分	01　建設コンサルタント等 01　千円未満切捨て	

測量業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
測量業務費					
測量業務標準歩掛	1	式			レベル１
一般事項	1	式			レベル２
打合せ	1	式			レベル３
打合せ		式			レベル４
打合せ 打合せ２回	1	業務			00 単第 0 -0001号表
用地測量	1	式			レベル２
復元測量 耕地 用地測量業務	0.03	万m2			00 単第 0 -0002号表
境界の確認 耕地 用地測量業務	0.03	万m2			00 単第 0 -0003号表

測量業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
	土地境界確認書の作成 耕地 用地測量業務	0.03	万m2			00 単第　0 -0004号表
	依頼書の作成 用地測量業務(用地境界確定協議)	0.1	km			00 単第　0 -0005号表
直接人件費、材料費、機械経費、技術管理費						
電子成果品作成費						
電子成果品作成費		1	式			レベル２
電子成果品作成費		1	式			レベル３
電子成果品作成費			式			レベル４
	電子成果品作成費(測量)	1	式			00 単第　0 -0006号表
直接経費						

測量業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
直接測量費						
諸経費						
業務価格						
消費税等相当額						
測量業務費						

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
設計業務費					
設計業務等積算基準	1	式			レベル１
一般事項	1	式			レベル２
打合せ	1	式			レベル３
打合せ		式			レベル４
打合せ その他 着手前＋中間１回＋最終報告	1	式			00 単第　0 -0007号表
水路工	1	式			レベル２
排水路実施設計	1	式			レベル３
実施設計		km			レベル４

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
現地調査	0.04	km			00 単第 0 -0008号表
資料の検討	0.04	km			00 単第 0 -0009号表
設計計画 排水路タイプ及び断面形状の検討	0.04	km			00 単第 0 -0010号表
水理検討 水理計算	0.04	km			00 単第 0 -0011号表
水理検討 水理縦断面作成	0.04	km			00 単第 0 -0012号表
構造計算	0.04	km			00 単第 0 -0013号表
構造図作成	0.04	km			00 単第 0 -0014号表
平面縦断図作成	0.04	km			00 単第 0 -0015号表
土工図作成	0.04	km			00 単第 0 -0016号表

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
数量計算	0.04	km			00 単第 0 -0017号表
施工計画	0.04	km			00 単第 0 -0018号表
総合検討	0.04	km			00 単第 0 -0019号表
照査	0.04	km			00 単第 0 -0020号表
点検取りまとめ	0.04	km			00 単第 0 -0021号表
雨水貯留施設整備	1	式			レベル２
ため池改修実施設計	1	式			レベル３
洪水吐の設計		箇所			レベル４
ため池改修（実施設計） 洪水吐の設計　水理計算 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第 0 -0022号表

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ため池改修（実施設計） 洪水吐の設計　構造計算 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第　0 -0023号表
ため池改修（実施設計） 洪水吐の設計　設計図作成 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第　0 -0024号表
ため池改修（実施設計） 洪水吐の設計　数量計算 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第　0 -0025号表
点検とりまとめ	1	箇所			レベル４
ため池改修（実施設計） 照査 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第　0 -0026号表
ため池改修（実施設計） 点検取りまとめ 堤高６．７ｍ　後面改修	1	箇所			00 単第　0 -0027号表
直接人件費					
電子成果品作成費					
電子成果品作成費	1	式			レベル２

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
電子成果品作成費	1	式			レベル３
電子成果品作成費		式			レベル４
電子成果品作成費(設計) 実施設計	1	式			00 単第　0 -0028号表
直接経費					
直接原価					
その他原価					
間接原価					
業務原価					
一般管理費等					

設計業務費　　内訳表

費目・工種・施工名称など		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
業務価格						
消費税等相当額						
設計業務費						
業務価格計						
消費税等相当額計						
業務費計						

施 工 単 価 表

単第 0 -0001号表

打合せ
打合せ２回

1 業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	2.0	人			
測量技師補 (外業)	2.0	人			
＊＊単位当り＊＊	1	業務			
A=0 中間打合せ回数 C=2 測量技師総人数			B=0.5 打合せ作業日数（標準：0.5日） D=2 測量技師補総人数		

施 工 単 価 表

復元測量　　単第　0 -0002号表

耕地　　用地測量業務　　1　　万m2　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.70	人			
測量技師補 (外業)	1.70	人			
測量助手 (外業)	1.70	人			
測量補助員 外業	1.70	人			
測量技師	0.50	人			
測量技師補	0.50	人			
測量助手	0.50	人			
機械経費	2.5	%			
材料費	3.5	%			
精度管理費	7.0	%			
＊＊単位当り＊＊	1	万m2			
A=5　　耕地					

施 工 単 価 表

境界の確認　　単第　0 -0003号表

耕地　　用地測量業務　　1　　万m2　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (外業)	1.00	人			
測量技師 (外業)	1.00	人			
測量技師補 (外業)	1.00	人			
測量助手 (外業)	1.00	人			
測量技師	0.70	人			
測量技師補	0.70	人			
機械経費	0.5	%			
材料費	4.5	%			
＊＊単位当り＊＊	1	万m2			
A=5　　耕地					

土地境界確認書の作成

施 工 単 価 表

単第 0 -0004号表

耕地　　用地測量業務　　1　　万m2　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師補 (外業)	0.80	人			
測量助手 (外業)	0.80	人			
測量技師補	0.40	人			
測量助手	0.40	人			
機械経費	1.5	%			
材料費	0.5	%			
＊＊単位当り＊＊	1	万m2			
A=5　　耕地					

依頼書の作成

施 工 単 価 表

単第 0 -0005号表

用地測量業務(用地境界確定協議)　　1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師	0.60	人			
測量技師	1.40	人			
測量技師補	1.40	人			
＊＊単位当り＊＊	1	km			

電子成果品作成費(測量)

施 工 単 価 表

単第　0 -0006号表

1　　式　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数　　量	単 位	単　　価	金　　額	備　　考
電子成果品作成費	1.00	式			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施 工 単 価 表

打合せ　　単第　0 -0007号表

その他　　着手前＋中間１回＋最終報告　　1　式　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (外業)	2.00	人			
技師 (A) (外業)	3.00	人			
技師 (B) (外業)	1.00	人			
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=4 その他 C=0 打ち合せ回数 E=0 主任技師の総員数 G=0 技師Ｂの総員数			B=1 着手前＋中間１回＋最終 D=0.5 打合せ作業日数（標準：0.5日） F=0 技師Ａの総員数 H=0 技師Ｃの総員数		

現地調査

施 工 単 価 表

単第　0 -0008号表

頁0 -0018

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (外業)	0.57	人			0.8*0.712
技師 (A) (外業)	0.57	人			0.8*0.712
技師 (B) (外業)	0.57	人			0.8*0.712
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=1　現地調査			B=1　普通の技術力を要するもの		

資料の検討

施 工 単 価 表

単第　0 -0009号表

頁0 -0019

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A)	0.54	人			0.6*0.904
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=2　資料の検討			B=1	普通の技術力を要するもの	

施 工 単 価 表

単第 0 -0010号表

設計計画

排水路タイプ及び断面形状の検討

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師	0.78	人			1.1*0.712
技師 (A)	1.14	人			1.6*0.712
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=4 排水路タイプ及び断面形状の検討			B=1 普通の技術力を要するもの		

水理検討
水理計算

施 工 単 価 表

単第 0 -0011号表

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A)	0.71	人			1*0.712
技師 (B)	0.93	人			1.3*0.712
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=5 水理計算			B=1 普通の技術力を要するもの		

施 工 単 価 表

単第 0 -0012号表

水理検討
水理縦断面作成

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A)	0.50	人			0.7*0.712
技術員	1.42	人			2*0.712
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=6 水理縦断面作成			B=1 普通の技術力を要するもの		

構造計算

施 工 単 価 表

単第　0 -0013号表

頁0 -0023

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A)	1.05	人			1.7*0.616
技師 (B)	1.05	人			1.7*0.616
技師 (C)	1.05	人			1.7*0.616
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=7　構造計算			B=1　普通の技術力を要するもの		

構造図作成

施 工 単 価 表

単第　0 -0014号表

頁0 -0024

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師	0.43	人			0.7*0.616
技師 (A)	0.92	人			1.5*0.616
技師 (B)	1.36	人			2.2*0.616
技術員	1.60	人			2.6*0.616
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=8　構造図作成			B=1　普通の技術力を要するもの		

平面縦断図作成

施 工 単 価 表

単第 0 -0015号表

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A)	0.67	人			2.9*0.232
技師 (B)	0.67	人			2.9*0.232
技師 (C)	0.67	人			2.9*0.232
技術員	0.42	人			1.8*0.232
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=10 平面縦断図作成			B=1 普通の技術力を要するもの		

土工図作成

施 工 単 価 表

単第　0 -0016号表

頁0 -0026

1　km　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (B)	0.31	人			0.6*0.52
技師 (C)	1.40	人			2.7*0.52
技術員	2.86	人			5.5*0.52
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=11　土工図作成			B=1　普通の技術力を要するもの		

数量計算

施 工 単 価 表

単第 0 -0017号表

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B)	0.99	人			1.6*0.616
技師 (C)	1.85	人			3*0.616
技術員	2.90	人			4.7*0.616
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=12 数量計算			B=1 普通の技術力を要するもの		

施工計画

施 工 単 価 表

単第　0 -0018号表

頁0 -0028

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師	1.08	人			1.2*0.904
技師 (A)	1.63	人			1.8*0.904
技師 (C)	0.54	人			0.6*0.904
技術員	0.54	人			0.6*0.904
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=13　施工計画			B=1　普通の技術力を要するもの		

総合検討

施 工 単 価 表

単第　0 -0019号表

頁0 -0029

1　km　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	0.54	人			0.6*0.904
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=16　総合検討			B=1　普通の技術力を要するもの		

照査

施 工 単 価 表

単第　0 -0020号表

頁0 -0030

1　km　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
主任技師	1.80	人			1.8*1
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=17　照査			B=1　普通の技術力を要するもの		

点検取りまとめ

施 工 単 価 表

単第　0 -0021号表

頁0 -0031

1　km　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師	0.54	人			0.6*0.904
技師 (A)	0.54	人			0.6*0.904
技師 (C)	1.08	人			1.2*0.904
技術員	1.63	人			1.8*0.904
単価		km			
＊＊単位当り＊＊	1	km			
A=18　点検取りまとめ			B=1　普通の技術力を要するもの		

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0022号表

洪水吐の設計　水理計算　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	1.1	人			
技師 (B)	1.2	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0023号表

洪水吐の設計　構造計算　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師 (A)	1.3	人			
技師 (B)	1.3	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0024号表

洪水吐の設計　設計図作成　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
技師（B）	1.2	人			
技師（C）	2.4	人			
技術員	1.2	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0025号表

洪水吐の設計　数量計算　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
技師（B）	1	人			
技師（C）	1.4	人			
技術員	1	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0026号表

照査　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
主任技師	1.8	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施 工 単 価 表

ため池改修（実施設計）　　単第　0 -0027号表

点検取りまとめ　　堤高６．７ｍ　後面改修　　1　　箇所　　当り

名　称　・　規　格　な　ど	数　　量	単　位	単　　価	金　　額	備　　考
主任技師	0.8	人			
技師（A）	1.3	人			
技師（B）	1	人			
小規模補正					
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

電子成果品作成費(設計)

施 工 単 価 表

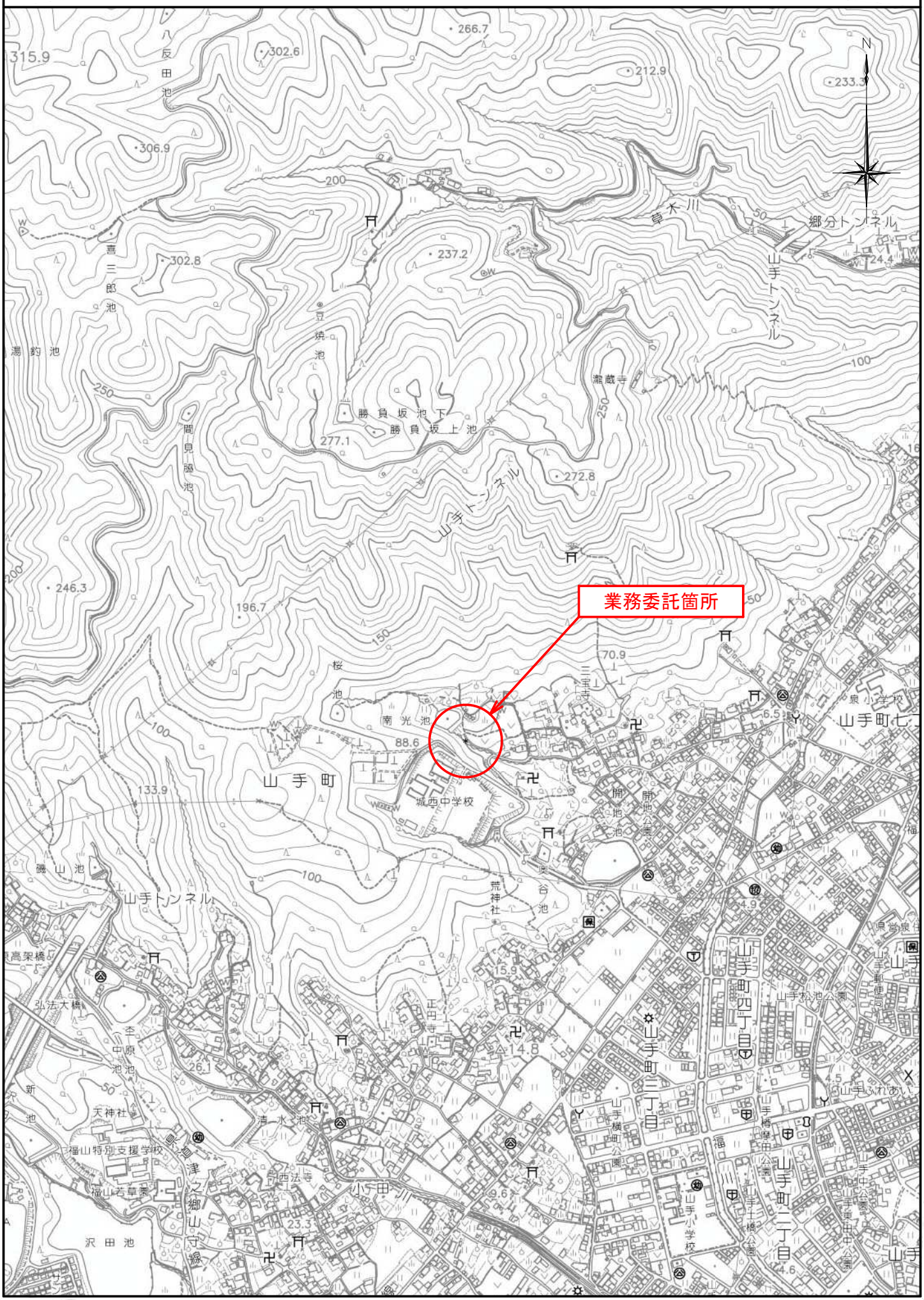
単第 0 -0028号表

実施設計

1 式 当り

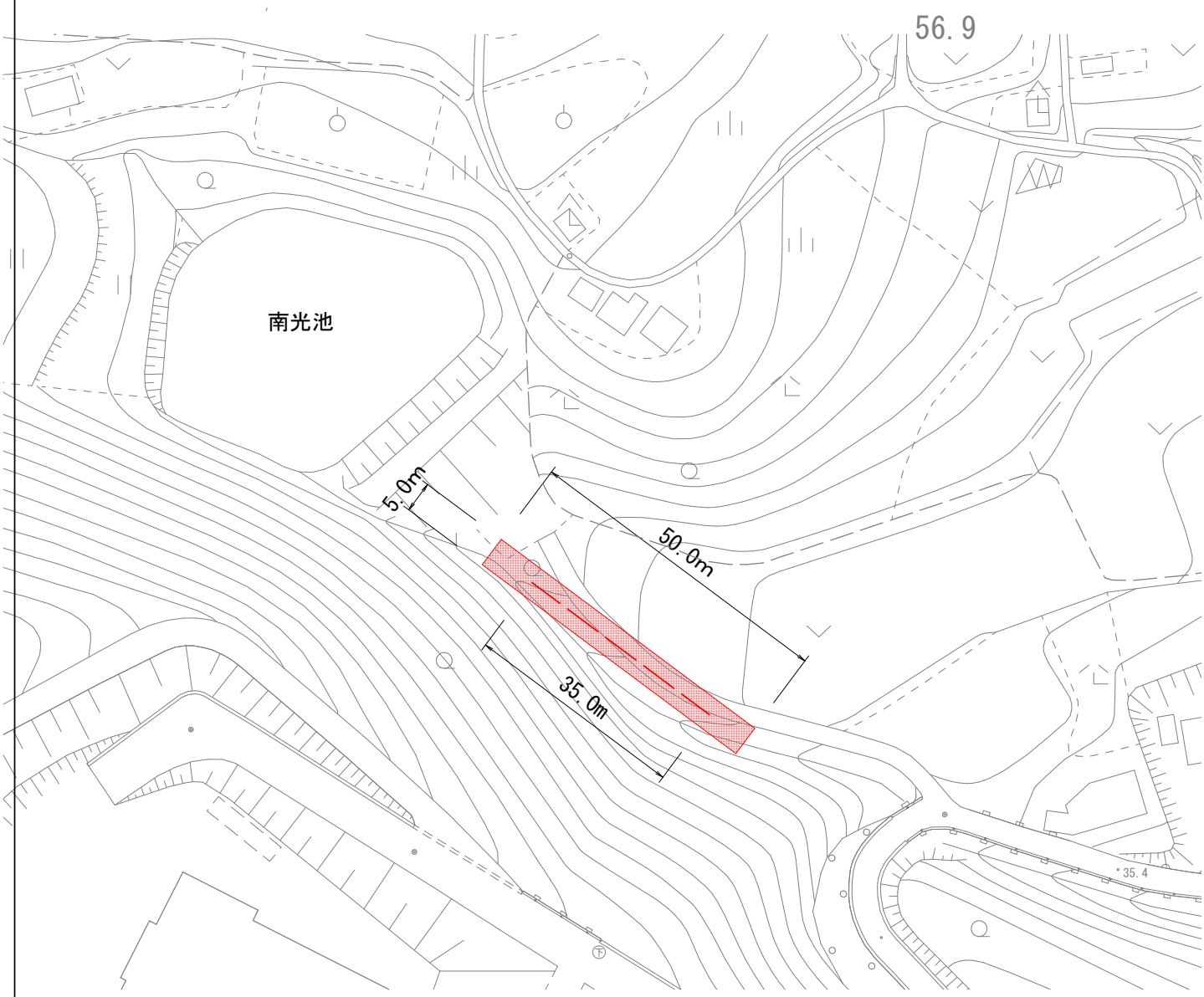
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費	1.00	式			
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1 実施設計					

位　置　図 S=1/10,000


業務委託箇所
N
315.9
302.6
266.7
212.9
233.3
306.9
200
302.8
237.2
277.1
272.8
246.3
196.7
133.9
88.6
70.9
八反田池
喜三郎池
湯釣池
豆焼池
間見脇池
勝負坂池下
勝負坂上池
草木川
郷分トンネル
山手トンネル
瀧蔵寺
桜池
南光池
三宝寺
山手町
城西中学校
開地池
開地公園
荒神社
谷池
磯山池
山手トンネル
弘法大橋
中原池
天神社
清水池
福山特別支援学校
福山若草園
西法寺
小田川
沢田池
山手町七
泉小学校
山手町四丁目
山手町三丁目
山手町二丁目
山手横町公園
山手小学校
山手松池公園
山手ふれあい
山手郵便局
県営泉住
福

平面図

S=1:1000



測量業務　一式

用地測量

復元測量　　A = 5.0m × 50.0m ＝ 250m2

≒ 0.03万m2

境界の確認　A = 0.03万m2

設計業務　一式

排水路　L ＝ 0.035km ≒ 0.04km

雨水貯留施設整備　　N ＝ 1箇所

図面番号	1/1	縮　尺	図　示
工　　種			
業　務　名	雨水貯留施設測量設計業務委託 （瀬戸川流域　南光池地区）		
業務位置	福山市　山手町　地内		
業務年度	２０２１年度（令和３年度）		
福　　山　　市			